

会長挨拶

第 152 回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会の開催にあたって

このたび、第 152 回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会を千葉大学が担当させていただくことになりました。会期は 2026 年 10 月 17 日（土）・18 日（日）で、幕張メッセ国際会議場（千葉県千葉市）にて開催を予定しております。千葉県での開催は、第 130 回（2015 年 10 月、幕張メッセ国際会議場）以来 11 年ぶりとなります。

本学術集会のテーマは「新しい産婦人科医療をデザインする」といたしました。医学の目まぐるしい進化に伴い、産婦人科医療も日々、高度化・複雑化しています。私たちは、既存の知識や技術を基盤としつつ、柔軟な発想と革新的な視点を持って膨大な情報を統合し、疾患の治療法を「デザイン」すること、患者さんの人生を「デザイン」すること、さらには女性を取り巻く家族や社会を「デザイン」することが求められています。こうした「デザイン」を実現するために、何を考え、何を学び、いかに挑戦していくべきかを共有する機会を提供したいと考えております。加えて、多様な働き方や学び方が尊重される時代において、産婦人科医自身のキャリアや学習環境をどう「デザイン」するかについてもヒントを得られるプログラムを企画しております。

実際のプログラムも、各領域の最前線を踏まえた多彩な企画を準備しています。特別講演には、千葉大学工学部ご出身で千葉大学客員教授でもあり、2023 年にイグ・ノーベル賞を受賞された宮下芳明先生をお招きし、味覚に関するユニークな研究についてお話しいたします。岐阜大学産科婦人科学の磯部真倫先生には、指導医講習会での講演に加え、昨年創設された教育活動賞受賞者記念講演へのコメントを頂戴する予定です。そのほか、周産期・婦人科腫瘍・生殖内分泌・女性ヘルスケアの各領域に加え、すべての領域を網羅・横断する予防医学・社会医学・SRHR などのテーマも取り上げ、刺激的なプログラムを考案中です。さらに、日本産科婦人科学会・日本移植学会の合同による子宮移植に関するシンポジウムも予定しています。恒例の若手ポスター発表は土曜日午後に実施し、同日の情報交換会では若手優秀演題賞の発表および表彰式を行います。是非、指導医の先生がたにもご参加いただき、若手育成・激励の機会としていただければ幸いです。

本学術集会が、多くの会員にとっての学びと交流の場となり、明日からの「新しい産婦人科医療のデザイン」につながる機会となるよう、教室員と教育関連病院関係者一同で、鋭意準備を進めております。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

第 152 回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会
学術集会長 甲賀 かをり
(千葉大学大学院医学研究院産婦人科学 教授)

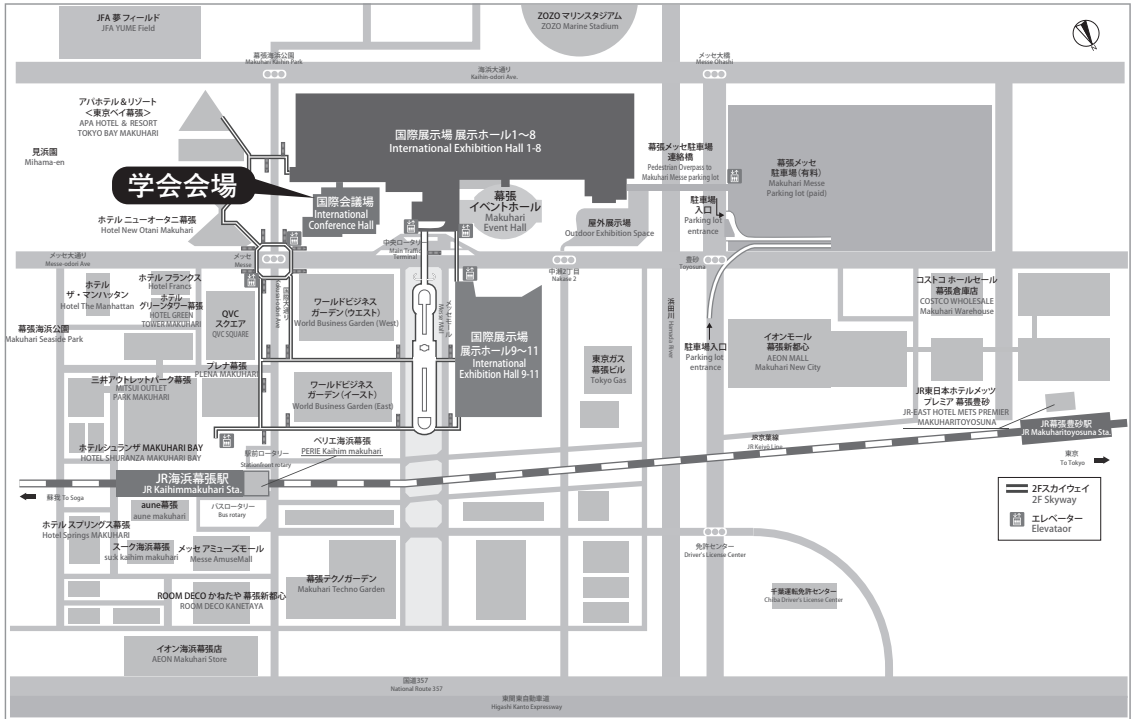
会場アクセス

文化が集まる。未来が集まる。

幕張メッセ
Makuhari Messe

幕張メッセ周辺地図

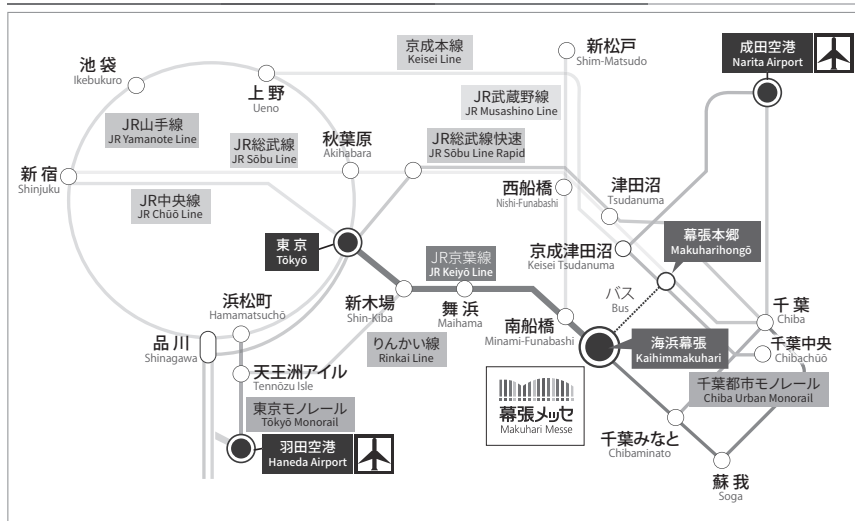
Makuhari Area Map



文化が集まる。未来が集まる。

幕張メッセ
Makuhari Messe

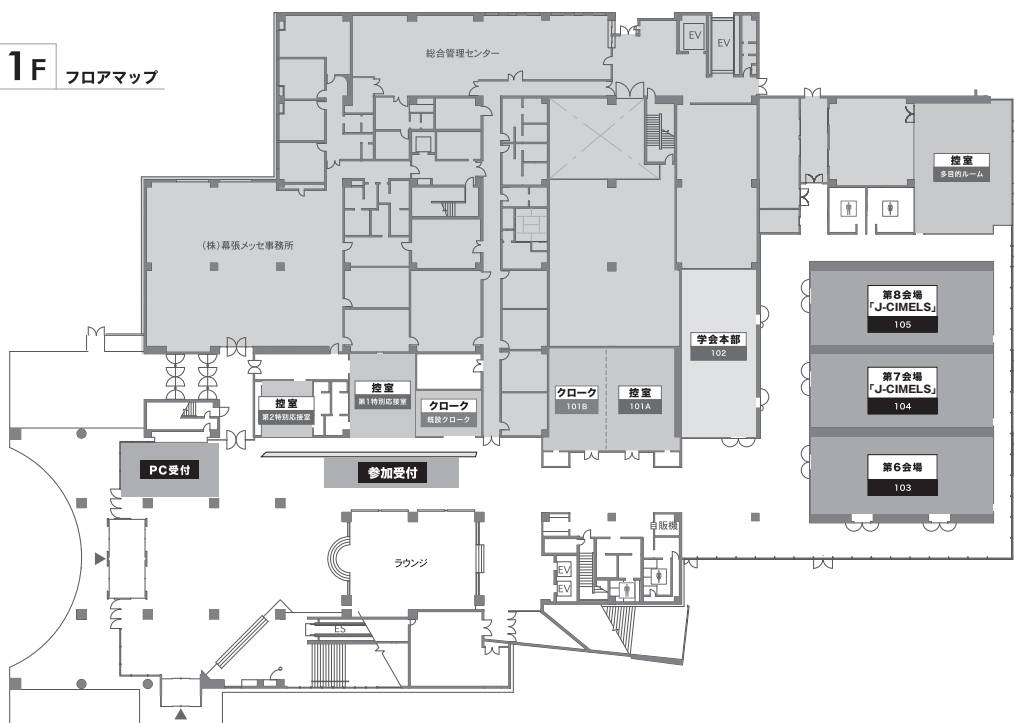
電車で会場の方
Train Access Map



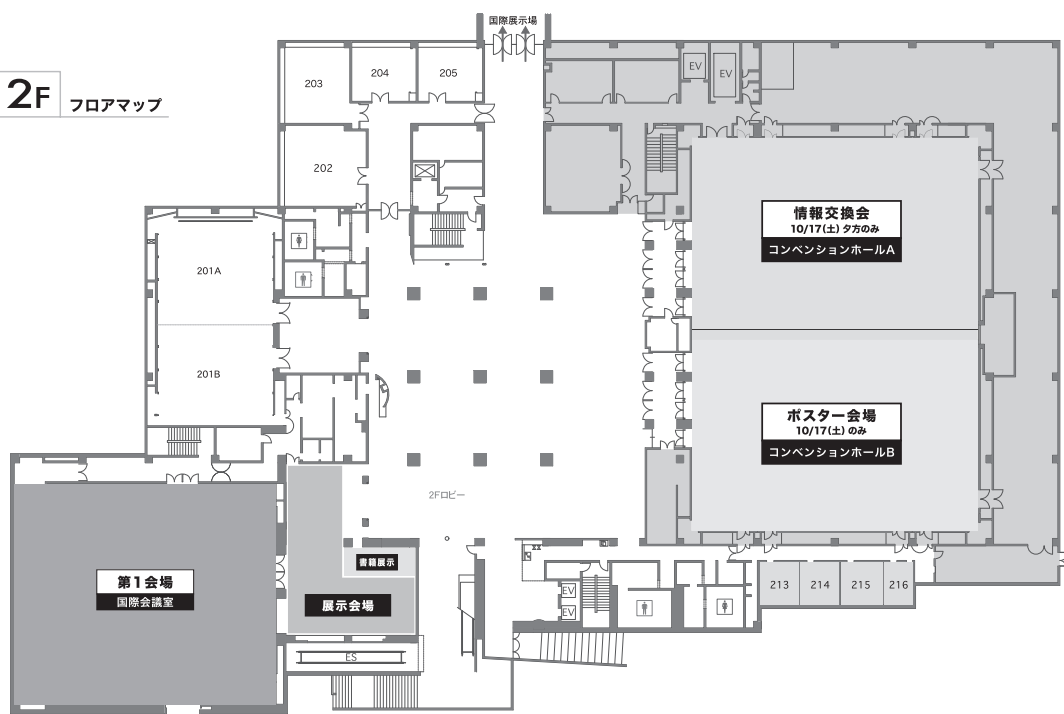
- ・ JR 京葉線『海浜幕張駅』から徒歩約5分(東京から快速利用で約30分)
※JR 京葉線『幕張豊砂駅』からは徒歩約20分
- ・ JR 総武線・京成線『幕張本郷駅』から『幕張メッセ中央』行きバスで約17分

会場案内図

1F フロアマップ

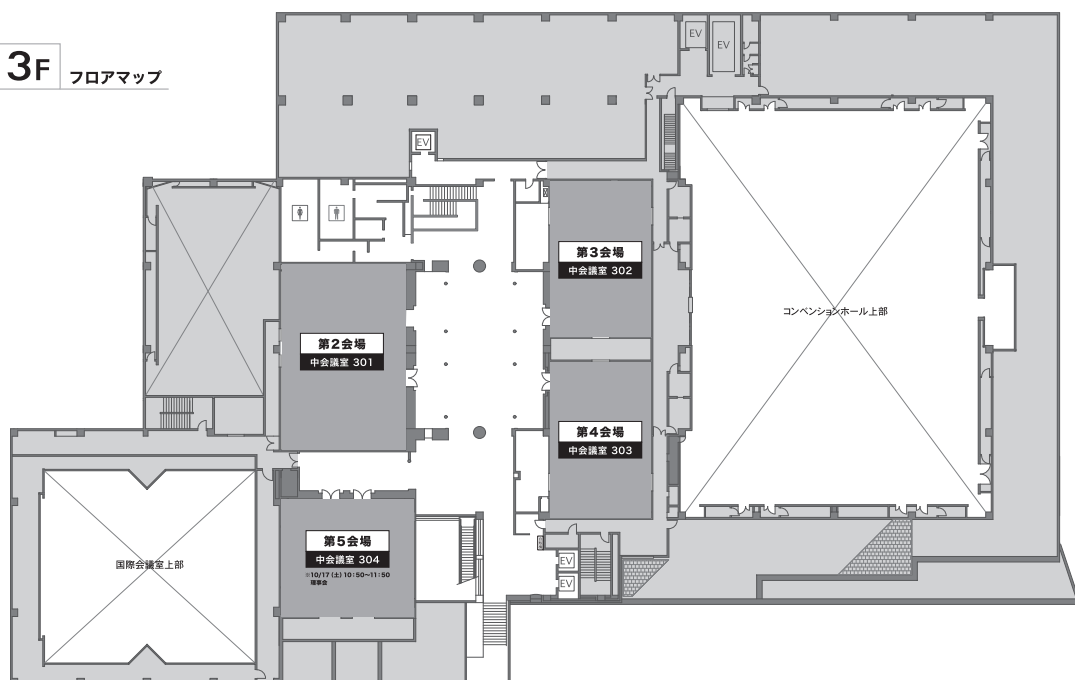


2F フロアマップ



3F

フロアマップ



学会参加者へのお知らせ

第152回関東連合産科婦人科学会学術集会の開催形態は、幕張メッセ国際会議場を会場とする現地開催およびWeb開催（現地開催プログラムを一部収録して後日オンデマンド配信）の併用といたします。優秀演題賞候補演題、一般口演、若手ポスター、企業共催セミナー、事前登録セミナーは、現地開催のみとなります。

なお、本誌内の情報が発刊後に変更となる場合もございますので、最新の情報につきましては学会ホームページ（<https://jsog-k.jp/152/>）を随時ご確認ください。

1. 参加登録・参加費

参加受付は、すべてオンライン参加登録制とさせていただきます。学会ホームページより、オンライン参加登録・決済を完了してください。会場では参加登録を行いませんので、ご注意ください。

- ・参加登録完了後、自動配信メールが送信されます。メールが届かない場合は、ホームページよりお問合せください。
- ・現地参加の方は、Web視聴もご参加可能です。
- ・現地参加の方は、参加登録後に送信されるメールに記載のQRコード（参加章引換券）を印刷もしくはスマートフォン等にダウンロードして、当日会場にお持ちください。

◇学術集会参加費

会員	5,000 円（不課税）
非会員	5,500 円（課税/消費税 10% 込）
初期臨床研修医 ^{※1)} ・医学部学生 ^{※2)}	無料

※1) 初期臨床研修医の方は、登録時に所定の身分証明書の添付が必要となります。

※2) 医学部学生の方は、登録時に学生証の添付（pdf, jpeg など）が必要となります。

◇会場参加受付デスク（1F ロビー）

10月17日（土）11：30～18：00

10月18日（日）7：30～16：00

※当日、会場での参加登録は行えません。必ず事前にオンライン参加登録を完了のうえ、ご来場ください。

詳細は、学会ホームページよりご確認ください。

2. 参加登録期間

参加される前に、必ず参加登録（参加費お支払い）を完了してください。

現地参加	9月17日（木）12：00～10月18日（日）16：00
Web参加（単位付与対象）	9月17日（木）12：00～10月30日（金）10：00
Web参加（視聴のみ）	9月17日（木）12：00～11月6日（金）14：00 ※コンビニ決済：11月2日（月）24：00まで

※参加費の決済方法は、クレジットカード決済、コンビニ決済（現金支払い）から選択可能です。

※コンビニ決済（現金支払い）の方は、オンライン参加登録後にメール送信されるお支払情報をご持参のうえ、コンビニでお支払いください。（支払い期限は、お申込日の翌日から3日間となり、期限を過ぎますと自動でキャンセルとなります。）

※どちらのお支払い方法につきましても、決済完了後の返金はありませんので、ご了承ください。

3. Web 配信期間

10月23日（金）12：00～11月6日（金）15：00

日本専門医機構単位付与対象期間：10月23日（金）12：00～30日（金）12：00

※配信予定内容などの詳細は学会ホームページをご確認ください。

4. 各種研修証明について

・現地参加、Web参加（日本専門医機構単位付与対象期間）、いずれにおいても、学会参加証明書、日本専門医機構学術集会参加単位が取得できます。

※単位取得には、オンライン参加登録時に日本産科婦人科学会の会員番号入力が必要となりますのでご注意ください。

※学会参加証明書は、現地参加の方には、現地にて受付の際お渡しいたします。Web参加の方は、オンデマンド視聴ページよりご取得ください。

・日本産婦人科医会研修出席証明（研修単位）

ご希望の方は、オンライン参加登録時に必要情報を入力してください。

5. 日本専門医機構認定講習

〈対象セッション一覧〉

単位	日時	セッション
共通講習（感染対策）	10月17日（土） 13：00～14：00	感染対策講習会 「未来を見据えた母子感染予防—RSウイルスワクチン時代の周産期医療—」
産婦人科領域講習	10月17日（土） 14：00～15：00	ファイザー公募型医学教育活動プロジェクト共催セッション 「母子免疫ワクチンの実態と日産婦学会の取り組み～乳児呼吸器感染症の予防のためにできること」
産婦人科領域講習	10月17日（土） 14：30～16：00	シンポジウム（周産期） 「生まれる前から始まる周産期デザイン：出生前診断とプレコンセプションの融合」

単位	日時	セッション
指導医講習会 (産婦人科領域講習)	10月18日(日) 8:00~9:00	指導医講習会 「令和時代に求められる指導医像とは—地方大学産婦人科のV字回復を通して—」
産婦人科領域講習	10月18日(日) 14:00~16:00	日本産科婦人科学会合同シンポジウム 「子宮移植の実現に向けて—臨床研究の現状と展望」
産婦人科領域講習	10月18日(日) 14:00~15:00	教育講演 「絨毛性疾患の過去から今を紐解き理解する」
共通講習 (医療福祉制度)	10月18日(日) 15:30~16:30	医療福祉制度講習会 「未来の医療における“家族と性”のデザイン」

〈現地参加の方〉

日本専門医機構の認定講習は、各講習会場で対象セッション開始前に受付を開始します。開始時刻から10分を過ぎた場合、聴講は可能ですが、日本専門医機構単位は付与されませんのでご了承ください。同一時間帯の複数のプログラムの単位の取得はできません。また、原則途中退会は認められません。

・参加章に印字されたQRコードで登録を行います。

〈Web 参加の方〉

単位付与対象期間内にWeb視聴した場合に、単位取得が可能です。

単位付与対象期間：10月23日(金)12:00~30日(金)12:00

※参加単位、日本専門医機構単位が必要な方は、オンライン参加登録のうえ、上記期間内にWeb視聴を必ずお済ませください。

※単位付与対象期間内に最後まで視聴完了していない講演は単位取得ができませんのでご注意ください。視聴完了までお時間に余裕をお持ちください。

※学会参加証明書はWeb視聴期間内にプログラムを視聴いただくと視聴ページにて取得可能です。期間終了後はダウンロード不可となりますので、必ず期間内にご自身でダウンロードしてください。

【共通講習について】

日本専門医機構の共通講習の単位取得のためには、対象セッションを最後まで視聴し、設問回答(5問5択に80%以上正解すること)をもって単位を付与いたします。視聴だけでは、単位付与対象になりませんので、ご注意ください。

※設問は合格するまで何度でもご回答いただけます。

【産婦人科領域講習について】

対象セッションを最初から最後まで視聴していただくと、単位が付与されます。

6. プログラム所属表記について

統一表記で記載しておりますことをご了承ください。

7. 撮影・録音について

講演会場内での撮影・録音は、学会側が認めた場合以外、禁止となります。

Web 視聴ページ内の写真、スライド、映像、音声の著作権は、著作者、団体に帰属します。画面の録画、静止画記録、録音での保存や転載は固く禁止いたします。ご協力いただきますようお願いいたします。

8. ランチョンセミナーについて

チケット制ではございません。直接会場へお越しください。

※お弁当の配布は先着順となります。数に限りがございますので行き渡らない場合はご容赦願います。

9. 理事会

下記のとおり理事会を開催いたします。関係者各位のご出席をお願いいたします。

日時：10月17日（土）10：50～11：50

開催方法：Zoom＋現地会議室（3F 304）

10. 総会

日時：10月18日（日）13：00～13：45

会場：第1会場（2F 国際会議室）

優秀演題賞表彰式を、総会に引き続いて行います。

11. 若手優秀演題賞発表・表彰式/情報交換会

日時：10月17日（土）18：10～

会場：2F コンベンションホール A

若手口演より選出された、若手優秀演題賞の表彰式を行います。軽食をご用意します。

12. 現地開催事前登録セミナー（J-CIMELS 講習会）

日時：10月18日（日）午前・午後

会場：第7、8会場（1F 中会議室 104, 105）

学会参加登録およびセミナー事前登録が必要です。

詳細は、学会ホームページをご確認ください。

13. お問い合わせ先

〈担当校〉

千葉大学大学院医学研究院産婦人科学

佐藤美香，長澤亜希子，奥谷理恵

〒260-8677 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1

〈運営事務局〉

一般社団法人関東連合産科婦人科学会事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-7-7 麹町パークサイドビル 402

TEL：03-3288-0993 FAX：03-5275-1192

E-mail：kanto-gakujutsu@jsog-k.jp

座長および演者の方へ

1. 座長の方へ (PC 発表)

座長受付はございません。

参加受付後、ご担当セッションの開始予定時刻の 20 分前までに、会場内「次座長席」に必ずご着席ください。プログラムの時間通りの進行にご協力ください。

2. 演者の方へ (PC 発表)

参加受付後、ご発表セッション開始予定時刻の 30 分前までに、PC 受付を行ってください。ご発表セッション開始 10 分前までに、会場内「次演者席」に必ずご着席ください。

(1) 講演時間

指定演題	各セッション、事前にご案内いたします。各座長の指示に従ってください。プログラムの時間通りの進行にご協力ください。
優秀演題賞候補演題	発表 8 分、討論 4 分 ご発表中に採点を行いますので時間厳守をお願いいたします。 優秀演題賞受賞者には、総会で賞状と副賞を授与します。
一般口演	発表 6 分、討論 2 分

(2) 発表方法に関しまして

- ①発表形式は PC 発表です。
- ②発表データは、16 : 9、4 : 3、いずれのサイズでも可能です。
- ③会場へは、USB メモリ、PC 本体のいずれかの形で発表データをお持ち込みください。
- ④ご発表セッション開始 30 分前までに PC 受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。
PC 持ち込みの方も、30 分前までに PC 受付へお越しください。
- ⑤PowerPoint の「発表者ツール」機能は使用できません。発表原稿が必要な方は予めプリントアウトをお持ちください。
- ⑥PC 受付のパソコンは台数が限られております。
受付パソコンを独占しての長時間のデータ修正はご遠慮ください。
学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてから PC 受付へお越しください。

(3) USB メモリでのデータ持ち込みの場合

- ・会場設置 PC の OS、アプリケーションは以下のとおりです。

OS : Windows

アプリケーション : Windows 版 PowerPoint

※Mac OS や Windows 版 PowerPoint 2010 以前の PowerPoint、上記以外の環境での発表を希望される場合はご自身の PC をお持ち込みください。

Windows PC の持ち込みも可能です。

※動画や音声を含む場合は、ご自身の PC をお持ち込みください。

- ・持込可能なメディアはUSBメモリのみとなります。
- ・事前にウイルスに感染していないことを確認してください。
- ・文字化けやレイアウトの崩れを防ぐためにOSに設定されている標準フォントをご使用ください。
- ・データの総量制限は特に設けません。決められた発表時間内に発表が終了するようにデータを作成してください。
- ・演台上のマウスと操作キーをご自身で操作して発表を行ってください。
(発表者ツールはご使用いただけません。)
- ・お預かりした発表データは、学会終了後、事務局で責任をもって完全消去いたします。

(4) PC 持ち込みの場合 (Windows, Mac とも可能)

- ・外部出力が可能であることを必ず事前にご確認ください。
- ・会場に用意するケーブルコネクタの形状は、HDMI コネクタです。この形状に変換するアダプタを必要とする場合は、必ずご持参ください。また、AC アダプタを必ずご用意ください。
- ・発表中にスクリーンセーバーや省電力機能が作動しないようにしてください。
- ・スリープからの復帰時、起動時のパスワードは解除しておいてください。
- ・バックアップ用データとして、USB メモリを必ずご持参ください。
- ・お持ち込みの PC は、PC データ受付にて接続テスト後、発表する会場にてお預かりし、発表後にご返却いたします。

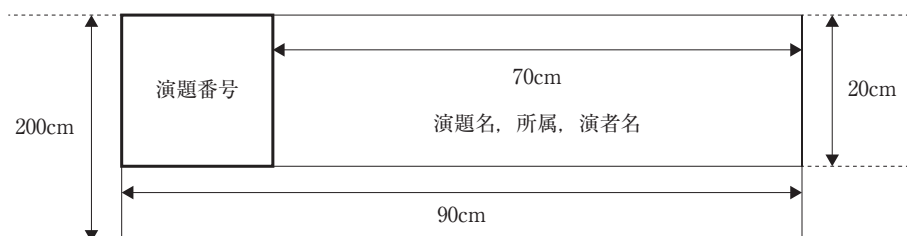
(5) PC 受付オープン時間 (1F ロビー)

10月17日(土) 11:30~17:30

10月18日(日) 7:30~15:00

3. ポスターセッション座長・演者の方へ〈若手ポスター発表 10月17日(土)のみ〉

1. ポスターセッションの座長の方は、ご担当セッションの開始15分前までに、ポスター会場前のポスター座長受付へお越しください。
2. ポスターセッションの演者は、プログラムに掲載されている演題番号と同じパネルにポスターを掲示してください。
3. パネルの有効部分は、縦200cm×横90cmです。演題名、所属、演者名は縦20cm×横70cmの枠内におさめてください(下図参照)。演題番号は事務局で用意いたします。パネルへの掲示固定には会場に用意した画鋲をご使用ください。



4. 1 演題の発表時間は 4 分、質疑応答時間は 3 分です。セッション開始時間に演者はパネル付近に待機し、セッション時間内の進行は座長の指示に従ってください。
5. ポスター演者であることを示すためにリボンを用意します。必ずご着用ください。
6. ポスター掲示・撤去時間は以下の通りです。
 掲示時間：11：30～12：00
 閲覧時間：12：00～16：00
 発表時間：16：00～17：10
 撤去時間：17：10～17：30
 ※時間内に撤去されないポスターは処分します。処分ご希望の方も必ずポスターをパネルから外し、付近の床にまとめておいてください。
7. セッションごとに若手優秀演題賞を選出し、18：10 からの若手優秀演題賞発表・表彰式で発表・表彰いたします。

演題発表時の利益相反状態開示方法について

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は以下のとおりとします。

1. 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはなりません。

2. 発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド（第2スライド）に、以下に示すひな形に準じたスライドを提示したうえで、利益相反状態の有無を述べてください。演題名・演者名・所属のスライドがない場合は、このスライドが第1スライドとなります。

ポスター発表の場合も上記に準じ、発表ポスターとともに掲示してください。

<利益相反状態にある場合のひな形>

第〇〇〇回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会 利益相反状態の開示 筆頭演者氏名：〇〇 〇〇 所 属：△△△△産婦人科 私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下のとおりです。 役員・顧問職/寄付講座所属 〇〇製薬株式会社 講演料など □□製薬株式会社 研究費/奨学寄付金 株式会社××ファーマ
--

<利益相反状態にない場合のひな形>

第〇〇〇回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会 利益相反状態の開示 筆頭演者氏名：〇〇 〇〇 所 属：△△△△産婦人科 私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。
--

※上記のひな形（PowerPoint プレゼンテーション）は学会ホームページからダウンロードできます。

※開示する利益相反状態は会誌2号・3号（抄録号）に掲載される抄録（もしくは講演要旨）提出前1年間のものとします。

※利益相反状態の有無の基準は本学会の「利益相反に関する指針」に則り、以下のとおりです。

- 1) 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職、寄付講座に所属する者については、1つの企業または団体からの報酬額が年間100万円以上。
- 2) 研究に関連した企業の株の保有については、1つの企業について1年間の株による利益（配当、売却益の総和）が100万円以上、または当該企業の全株式の5%以上。
- 3) 研究に関連した企業、団体からの特許権使用料については、1つの特許権使用料収入が年間100万円以上。
- 4) 研究に関連した企業、団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）については、1つの企業または団体からの年間の日当が合計50万円以上。
- 5) 研究に関連した企業、団体からパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料については、1つの企業または団体からの年間の原稿料が合計50万円以上。
- 6) 研究に関連した企業、団体から提供された研究費については、1つの臨床研究に対して支払われた総額が年間200万円以上。奨学寄付金（奨励寄付金）については、1つの企業または団体から1名の研究代表者に支払われた総額が年間200万円以上。
- 7) その他の報酬（研究とは直接無関係な旅行、贈答品など）については、1つの企業または団体から受けた報酬が年間5万円以上。